

住民説明会質問（佐久市協働のまちづくり計画）

質問事項	回答
1 地域での支え合いは、昔から行われてきたことですが、今はその担い手がいません。区の役員もすぐ交代になり、役員同士でも連携ができていません。 誰が中心になって進めていくのかが大事ではないでしょうか。	市民活動サポートセンターにおいて、地域の支えあい組織づくりやリーダー育成を行っています。 今後も、地域コミュニティづくりを進めていきたいと考えています。
2 事業者募集について、どういったものを想定しているのでしょうか。	指定管理者制度などを想定しています。  民間活力の活用ということで、公共施設を指定管理者制度により管理するなど民間のノウハウを行政サービスに生かしていきたいと考えています。
3 委員の公募について、平日の昼間の会議に参加できることが条件になっているものがありますが、参加のしやすい募集をしてほしいと思います。	「審議会等の委員の公募に関する指針」では、そのような条件を付すよう示していませんが、各部署の判断で付しています。ご意見は、庁内に周知し、より参加しやすいものになるようにしたいと思います。
4 計画の中で市民活動サポートセンターが重要な位置づけとなっていますが、現在、サポートセンターが何をしています、何を指して、どのように協働のまちづくりに関わるのか見えてきません。	現在、市民活動サポートセンターでは市民活動の活性化のため、コーディネーターの配置や、地域に入っでの活動、SAKU未来100人会議などの取り組みを行い、情報発信に努めています。各事業への市民の参加を促すなど、今後も市民活動サポートセンターを中心とした協働のまちづくりを進めていきたいと思っています。
5 市民活動サポートセンターの機能は、各地域にあった方が良く考えています。この機能を広めるためには、各地域に地域をつなぐ人がいて、その人をセンターがサポートするなどの活動が必要となるのではないのでしょうか。	市民活動サポートセンターでは、コーディネーターの育成を進めています。また、スタッフも地域に入って情報を収集しています。今後も市民活動サポートセンターと連携し、地域をつなぐ人材の育成を進めたいと思っています。
6 協働のまちづくりについて意見募集があり提出しましたが、時間が限られていたので、直に意見聴取いただくような機会を設けていただきたい。	意見募集一般について パブリックコメントに頂いた意見に対する考え方は、ホームページに出しています。 総合計画以外は、パブリックコメントではなく、説明会での説明内容に対して意見を頂くものです。 連絡を頂ければ、直接ご意見を聞かせていただきます。